



みなさん、お待たせしました。前回の続きで、今回も新しく届いた本の紹介です。(順不同)  
リクエストされた本も届いています。ぜひ足を運んでくださいね～。



## 「利き密師物語 銀蜂の目覚め」 「利き密師物語 図書室の魔女」 小林栗奈／産業編集センター

豊かな花場を持つ村・カガミノ。蜂蜜の専門家であり術師である利き密師・仙道の平穏な日々は、村に迷い込んだ一匹の銀蜂に気づいたことで一変する。東の地で悪しき風が吹き始めている…。仙道は幼い弟子・まゆを連れてカガミノを出るが…。迫力のスケールで描かれる、利き密師の物語。



## 「ウズタマ」 額賀濤／小学館

結婚を控えた松宮周作は、ある日、父から周作名義の通帳を渡される。振り込み続けたのが誰かを明かさぬまま、父は脳梗塞で昏睡状態に。通帳の謎に向き合い、自分の過去を探り始めて辿り着いたのは、25年前に起こった傷害致死事件だった。被害者は、病気で亡くなったと聞かされていた母。加害者を捜し始めた周作は隠された真実に少しずつ近づいていく。家族を怖れる男と、家族を求め続ける男が織りなす、感涙必至の家族小説。



## 「神子のいただきます！ 神様の子守はじめました。スピノフ」 高水裕一／講談社

「いっただっきまーす！」丸いちゃが台を囲んで子供たちが手を合わせる。おいしいごはんが食べられる喜びを、幸せを、感謝を、梓に伝えてくるのだ。子供たちと一緒に「いただきます」を言うと、その都度、温かい気持ちに包まれる。成長する子供たちとずっと一緒にいたいと梓は願わずにいられない。—普通の人間なのに四獣のたまごを神様から預かって子育てをすることになった羽鳥梓のごはん(苦勞)日記など、『神様の子守はじめました。』の裏話が満載のごはんがテーマのスピノフ登場！



## 「百貨の魔法」 村山早紀／ポプラ社

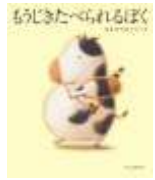
時代の波に抗こしきれず、「閉店が近いのでは？」と噂が飛び交う星野百貨店。エレベーターガール、新人コンシェルジュ、宝飾品売り場のフロアマネージャー、テナントのスタッフ、創業者の一族らが、それぞれの立場で街の人びとに愛されてきたデパートを守ろうと、今日も売り場に立ち続ける一。百貨店で働く人々と館内に住むと噂される猫が織りなす、魔法のような物語！



「小学生でもわかる世界史」 ぴよぴーよ速報／朝日新聞出版  
わかりやすさを求めたあまり、詳しくと丁寧さを犠牲にした暴書、歴史は脳ではなく、骨肉で味わえ。YouTubeチャンネル「ぴよぴーよ速報」の動画を書籍化。全ページフルカラーで再編集し、独自のさらなる解説を加えて、世界史の世界観をわかりやすく説明する。



「ちよっぴりながもちするそうです」 ヨシタケシンスケ／白泉社  
「こまめにストレッチすると ほとぼりがさめやすくなるそうです」「好きな本の中に一晩はさんでおいたハンカチは 心配事をすいとってくれるそうです」…。自分を幸せにするヨシタケ流おまじない絵本。



「もうじきたべられるぼく」 はせがわゆうじ／中央公論新社  
「ぼくはうしだからもうじきたべられる」。“たべられること”を受け入れたぼくが、さいごにしたかったこととは…。



## 「3年間ホケツだった僕がドイツでサッカー指導者になった話」 中野吉之伴／理論社

才能豊かなパティシエの気まぐれに奔走ほんそうさせられたり、犬のボランティアのために水商売のバイトをしたり、難民を保護し支援する国連機関で夫婦の愛のあり方に苦しんだり…。自分だけの価値観を守り、お金よりも大切な何かのために懸命に生きる人々を描いた6編。あたたかくて力強い、第135回直木賞受賞作。



「16歳からのライフ・シフト」 リンダ・グラットン他／東洋経済新報社  
人生100年時代、生き方と学び方が根本的に変わる！自分らしい人生を描くための一冊。何度でも何にでも変身できる！キャリアや人生を設計するための手助けとなる「問い」も掲載。



「十角館の殺人」 綾辻行人／講談社  
十角形の奇妙な館が建つ孤島・角島を大学ミステリ研の七人が訪れた。館を建てた建築家・中村青司は、半年前に炎上した青屋敷で焼死したという。やがて学生たちを襲う連続殺人。ミステリ史上最大級の、驚愕の結末が読者を待ち受ける！



「にげてさがして」 ヨシタケシンスケ／赤ちゃん&MAMA社  
「逃げちゃダメ」と言われることが多い世の中だけど、どうするかは自分で決めていいし、自分で決めること。逃げるために、探すために、きみのあしはついている。生きづらい世の中の中すべての人へ贈る1冊。



### 「絵本作家61人のアトリエと道具」 玄光社

おなじみの絵本が生まれた、絵本作家のアトリエ。そこには作品を描いた画材道具や、影響を受けた本が並ぶ本棚など、作家の絵本作りの“もと”があります。アトリエと道具から、そして作家自身の言葉から、絵本のさらなる魅力を伝えます。



### 「私が鳥のときは」 平戸萌／河出書房新社

中三の夏休み、蒼子の母が元同僚で余命わずかのバナミさんをさらってきた。なんでうち。なんで今。腹を立てる蒼子だったが、ひよんなことから一緒に受験勉強に励むようになり…。少女と元少女たちに訪れた、奇跡のような夏の物語。表題作他1編収録。



### 「呪術講座 入門編」 加門七海／KADOKAWA

身近にあるまじないから始まり、式神や結界など、日本の文化と深くかかわり常に表裏一体の関係にある呪術をわかりやすく解説する。NHK文化センターのオンライン講座を書籍用に再構成した1冊。

### 「宇宙の飛行士宇宙飛行士が語る宇宙の絶景と夢」

油井亀美也ほか／実務教育出版



油井宇宙飛行士が宇宙で撮影した数万枚の写真から91点を厳選！眼下に落ちる流れ星やオーロラの海を航海する様子…絶景撮影時の貴重なエピソードが満載！拳銃の弾の約20倍の速さ！秒速8kmで移動しているISS(国際宇宙ステーション)から撮影するテクニックとは！？宇宙空間に散りばめられた無数の星々から星座を見つけ出す、天体オタク・油井宇宙飛行士ならではの方法を公開。油井宇宙飛行士が語る「儂い地球」への思い、そしてこれからの夢について。



### 「日本人の知らない日本語①～④」 蛇蔵／KADOKAWA

日本語学校の先生と外国人学生がくりひろげる笑える日本語バトル。日本語ってこんなふうになってたのか!?思わず「ほ～っ!」の日本語、再発見コミックエッセイ。

日本語学校に集まるマジメな外国人生徒たち。そんな彼らの、外国人ならではの日本語の使い方やギモンの数々は、私たち日本人も知らなかった日本語の一面を教えてください。



### 「わたしはヒロインになれない」「花火みたいな恋だった」

小桜菜々／スターツ出版

この苦しい恋の先にある、自分らしい幸せとは一。(わたしはヒロインになれない)夢中で恋にもがきながら、自分自身の幸せを探す。(花火みたいな恋だった)共感必至の恋愛短編集。



### 「キミの知らない恋の物語 ①～④」 中田永一ほか／汐文社

「はじめての恋」「涙の恋」「恋と家族」「ふしぎな恋」の4つの恋をテーマにした短篇を集めたアンソロジーシリーズ。大人気作家の作品が色々読めます。



### 「春期限定いちごタルト事件」「夏期限定トロピカルパフェ事件」

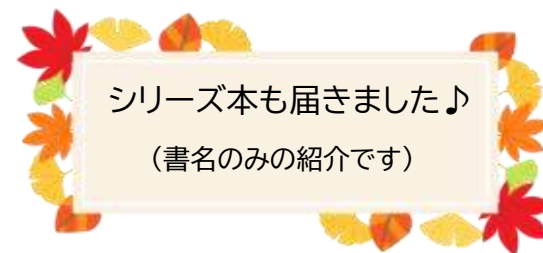
米澤穂信／東京創元社

小嶋君と小佐内さんは、恋愛関係にも依存関係にもない高校一年生。今日も二人は手に手を取って清く慎ましい小市民を目指す。それなのに、二人の前には頻りに謎が現れる。名探偵面などして目立ちたくないのに、なぜか謎を解く必要に迫られてしまう小嶋君は、果たしてあの小市民の星を掴み取ることができるのか？



### 「黒猫を飼い始めた」「これが最後の仕事になる」 青崎有吾／講談社

はじめの1行はみんな同じ。でも、2行目からはまったく予測不可能。小説って、やっぱりすごい！そう思われること間違いなしのオムニバス形式のショートショート。

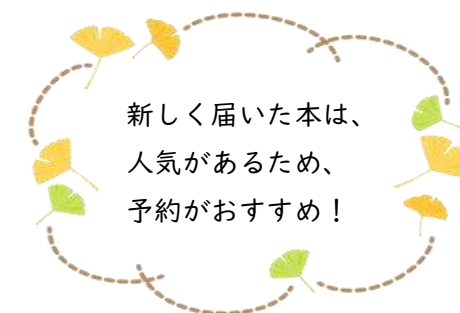


シリーズ本も届きました♪

(書名のみで紹介です)



11月はいよいよ下中読書月間が始まります。図書委員も一丸となって準備を進めていますので楽しみにしていってくださいね。



新しく届いた本は、  
人気があるため、  
予約がおすすめ！

「ビブリオ・ファンタジア シンデレラのねずみ」

「ヒーローズ(株)!!!完」

「ケーキ王子の名推理⑦」

「疲れた人に夜食を届ける出前店②」

「3分間サバイバル 第2期」

「車夫③」

「麦本三歩の好きなもの 第2集」

「税金で買った本⑨⑩」

「書店ガール③④」

「ねことじいちゃん⑦⑧」

「雨ふる本屋とうずまき天気」

「真夜中のパン屋さん⑤⑥」

「八咫鳥シリーズ 鳥の緑羽」

「神様のカルテ0③」

「天久鷹央の事件カルテ 生命の略奪者」「久遠の檻」

「ポテトとシェイクの恋のあと」「恋とシェイクと春休み」

「愛しさに気づかぬうちに」

その他、スターツ出版文庫から何冊か購入しました。